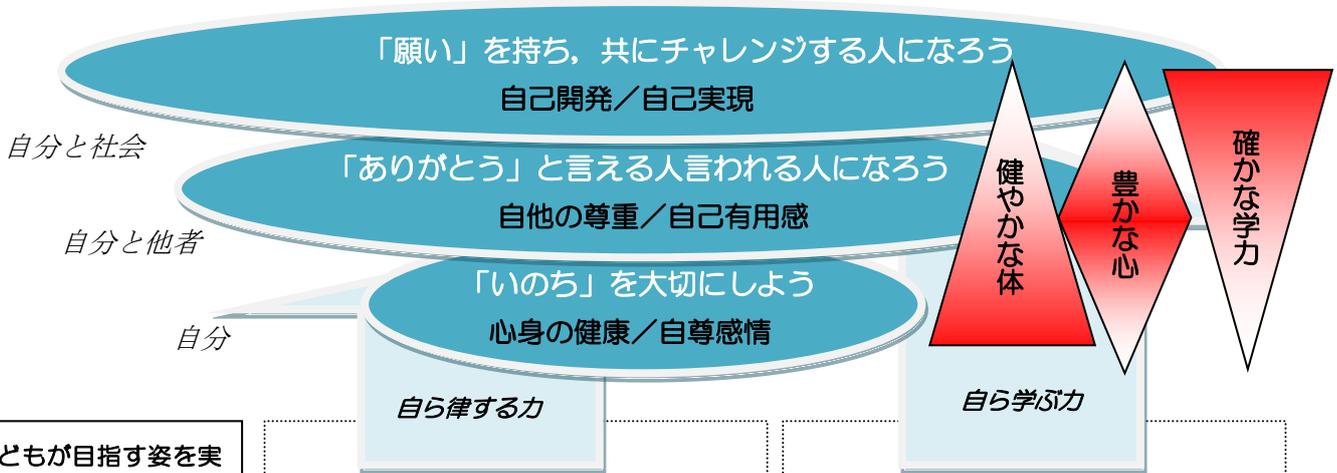


学校教育目標

「いのち」を大切にし、感謝の思いを持ち、自分らしく生きようとする子どもの姿の実現

児童生徒の目指す姿 「ひろく つよく しなやかに」



子どもが目指す姿を実現していくステップ

★どうありたいのか★

- ① 思いを持てる
 - ・見通しの確保
 - ・学びの再構築
- ② 行動に反映される
 - ・積極性と自律
 - ・学ぶ意欲の向上
- ③ 結果に反映される
 - ・よりよい生活スタイルの確立
 - ・学力の向上

- 自己有用感や自己肯定感などの自尊感情の高揚を図る
- 目的意識を共有し、互いに認め励まし合う集団づくり
- 人間の尊厳の大切さを実感できる指導の徹底

- 一人一人の学習状況とその背景をふまえた基礎基本の確認と定着
- 「学ぶ楽しさ」「わかる喜び」が実感できる授業の展開
- 特にICTを活用した主体的・対話的で深い学びの実践

カリキュラムマネジメントの視点から

- 児童生徒自身によるキャリアプランの発想
- 思考力・判断力・表現力を豊かにする言語活動充実（作文やスピーチ、プレゼン）
- 全ての教科等におけるICT活用教育の推進
- 原籍校との交流学习の推進（行事参加型、ネット通信交流型、移行型）
- 個別教育支援計画の確実な立案（教育・医療・福祉・家庭の連携、ケース会議）
- 個別や少人数での学びの利点を生かし、ICTを有効活用した教科指導の推進
- 学びに向かう気持ちを高める行事のあり方を工夫、各教科との関連付けを図る

育成を目指す資質と教育方針

医療と連携した教育を推進する。指導・支援にあたっては、肯定的な態度で接して前向きな気持ちを持てるようにするとともに、学ぶ意味や楽しさがわかる授業を通して、学びに向かう力を高める。少人数指導やICT活用等の特性を生かして知識及び技能を習得し、学力の向上を目指す。プレゼンテーションや議論を含む探究活動等を工夫して、習得した知識及び技能を生かせるような、思考・判断・表現の力を高める。

学校経営目標

教職員の多様な資質・指導力に裏付けられ取組で、入院する児童生徒の教育を幅広く担うとともに、病院等関係機関との関係性を生かし、幅広く支援や理解啓発を推進していく。